

令和 7 年度使用中学校教科用図書 審議会資料

教科用図書調査研究委員会まとめ

教科用図書調査研究委員会基礎資料

国 語

書 写

社会 (地理)

社会 (歴史)

社会 (公民)

地 図

数 学

理 科

音楽 (一般)

音楽 (器楽)

美 術

保健体育 (保健分野)

技術・家庭 (技術分野)

技術・家庭 (家庭分野)

外 国 語

特別の教科 道徳

教科・種目名	国語
--------	----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 巻頭「未来への扉」により、豊かな人間性や社会性を育む上でのテーマが示され、全体的見通しがもちやすい。
- 2 1年古典内容は豊富であるが、3年三大和歌集や「高瀬舟」などの脚注や解説など記述が少ないと思われる単元がある。
- 3 教材末に「てびき」として該当教材の読み方についてまとめがある。
- 4 生徒が言葉への自覚を高め、言葉の見方・考え方を働かせながら言語活動に取り組めるように工夫されている。
- 5 他教科との関連に配慮したカリキュラム・マネジメントがしやすい内容が収められている。
- 6 表紙絵はアニメ調であり、1年最初の単元は小学校の教科書と同様の活字サイズにするなど親しみやすい配慮がなされている。ページ数も削減し、軽量化されている。
- 7 豊かな読書生活を支援するための読書案内が提供されている。
- 8 ICT活用の一覧が巻末にある。

【三省堂】

- 1 巻頭「思考の方法」により、課題解決能力を高める上で、視覚的にわかりやすい方法で「読み方」や「思考の方法」が示されている。
- 2 生徒にとって身近な筆者を取り上げているが、「おくのほそ道」の分量の多さや、本区の生徒には平易と思われる学年の教材配置がある。
- 3 教材末の「学びの道しるべ」によって学習の流れがまとめられており、対話を通じて深め、次につなげることを重視している。
- 4 文中に出てくる言葉に対する類義語や対義語が欄外に表示されているため、自発的な学びにつながりづらい点もあるが、日本語と英語を比較し、言葉の性質や特徴について考えるコーナーを設けるなどの工夫が見られる。
- 5 現代的な課題（防災や環境など）を多岐に取り上げ、ものの見方や考え方を広げる文章が教材化されている。
- 6 表紙絵がアニメ調であり、挿絵にもアニメが取り上げられているため、親しみやすく、単元（特に古文）への関心を高めるのに効果的である。
- 7 巻末の資料編の内容が豊富である。
- 8 二次元コードを通じて多様なコンテンツにアクセスできるように設計されている。

【教育出版】

- 1 導入として教材の前に設けられた「学びナビ」により、観点や学習活動のポイントが示されているため、単元の見通しをもちやすい。
- 2 三大和歌集の説明は丁寧で、わかりやすいものとなっているが、「おくのほそ道」の分量がやや多く、随筆や論説などの説明文の内容がやや平易なものとなっている。
- 3 漢詩が3年生で取り上げられているが、「おくのほそ道」との関連を考えると、2年で学習するのが望ましい。現在使用している教科書からの移行を考えた場合、教材の重複や補充教材の作成が必要となる。
- 4 全国学力・学習状況調査やPISAなどを踏まえ、これからの社会で求められる力を育成する問題が掲載されている。
- 5 他教科の学習内容と連携をとった教材内容が収録されている。
- 6 表紙絵がアニメ調で親しみやすいものになっている。挿絵が少なく、紙面に余白スペースを多く設けられている。
- 7 「情報を確かめてスピーチしよう」の単元における具体的な情報についての資料が不足している。
- 8 ICTの活用を促す「まなびリンク」が掲載されている。

【光村図書】

- 1 巻頭「学習の見通しをもとう」は、文京区教育委員会の教育目標「自ら学びを考え、表現し行動する人」を実現していく上で効果的なものと考えられる。
- 2 古典単元が1・2学期に分かれて配置されている点も良く、「おくのほそ道」の分量が適切である。生徒の心を動かし、対話を生む優れた教材や情報活用能力を養うための教材が紹介されている。
- 3 教材末の「学びのカギ」により図解で整理されたことを「学びへの扉」により生徒自身がつけるべき力を確認できる。パワーポイントなどの提示資料に対応した横書きである点は、時代に即している。
- 4 「語彙ブック」が発達段階に応じた形で収められているため、語彙力が高められ、思考力や表現力を培う上でも効果的に活用できる。
- 5 説明的文章において3年間を通じて、他教科とのカリキュラム・マネジメントがしやすく、視野を広げ、考えを深める題材が提示されている。
- 6 上野駅のイラストや津和野町の写真など東京都や文京区ゆかりのものが掲載され、生徒の興味関心を高めることができる。
- 7 SDGsに関連する特設教材や聴解力を鍛える新しい教材が提案されている。読書教材も古典・近代文学から現代におけるまで幅広く紹介されている。
- 8 「ICT活用のヒント」・「二次元コード一覧」として分かりやすく掲載されている。

教科・種目名	書写
--------	----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 巻末の活用ブックに人名用漢字表がつくなど資料が充実している。
- 2 学校生活に生かす工夫がされているなど実生活に即した学びができるようになっている。
- 3 単元ごとの目標と振り返りができるようになっており、学習内容を振り返る工夫がある。
- 4 二次元コードの毛筆教材の中に真上から撮影された運筆動画が豊かな学びにつながっている。

【三省堂】

- 1 各教材が見開きの構成になっていて、JPOP の歌詞を取り上げるなど、生徒に親しみやすいものになっている。
- 2 国語教科書の教材が硬筆教材が取り上げられていて、学びの系統性・連続性に配慮されている。
- 3 本編と資料編に分かれていて、コンパクトに構成されている。
- 4 毛筆教材に二次元コードがついている。

【教育出版】

- 1 部首別の書体一覧など資料や補充教材が充実している。
- 2 レイアウトや挿絵にポップさがあり、生徒に親しみやすいものとなっている。
- 3 2年で漢詩を取り上げるなど国語の教科書と対応した内容となっている。
- 4 変形横幅広サイズとなっていて、手本としてはやや使いづらい。

【光村図書】

- 1 別冊の書写ブックや色別で探しやすい人名用漢字表、書体一覧など資料が豊富で使いやすい。
- 2 国語教科書の内容と対応しており、生徒の実生活にも役立てることができる。
- 3 すべての毛筆教材に二次元コードがついており、特に左利きに配慮した動画がつくなど使用上の便宜が図られている。
- 4 文房四宝を丁寧に取り上げるとともに、本区の教育ビジョンに沿って、左利きの生徒にも対応するなど、個に応じた配慮がなされている。

教科・種目名	社会：地理的分野
--------	----------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 各章の始めで、生徒に探究の課題を提示し、学びに向かう力の育成を図る工夫がされている。
- 2 SDGsについて、生徒を主体的に取り組ませることができる工夫がされている。
- 3 他分野、他教科との関連を各ページで示している。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の多さ、レイアウトは適切である。
- 5 本文と資料部分の色分けがなされ、視覚的な配慮が見られる。
- 6 領土について、その地理的な背景を解説し、解決すべき課題であることを意識させている。

【教育出版】

- 1 現地の人々の声などの資料で生徒の興味・関心を引き出す工夫がされている。
- 2 SDGsに関して、巻頭に掲載されている。
- 3 既習事項を生かし、地理的な見方・考え方を働かせるような構成となっている。
- 4 見開きに網羅された本文、画像・グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 ページ下に他ページとの関連が示されている。
- 6 領土について、これまでの動きや現状について写真資料と共に記述している。

【帝国書院】

- 1 巻頭で学習方法について詳細に説明している。
- 2 SDGsに関して、巻頭に掲載されている。
- 3 学習効果を高めるイラストを掲載するなど、興味・関心を引き出す工夫がされている。
- 4 見開きに網羅された本文、画像・グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 ページ下に小学校や他分野、他教科との関連が示されている。
- 6 領土について日本の立場を解説し、国土理解を促せるようにしている。

【日本文教出版】

- 1 巻頭で地理的な見方・考え方について分かりやすく説明している。
- 2 SDGsに関して、巻頭に掲載されている。
- 3 見開きで地理的な見方・考え方を大まかにつかむ工夫をしている。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 現地に住む人々の話が掲載されており、生徒が想像しやすい工夫がされている。
- 6 領土について、北方領土、竹島、尖閣諸島が日本固有の領土であることが明記されている。

教科・種目名	社会：歴史的分野
--------	----------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 各章の始めで、生徒に探究の課題を提示し、学びに向かう力の育成を図る工夫がされている。
- 2 持続可能な社会、SDGsについての記述がある。
- 3 調査、考察の説明が詳細で説明しやすくなっている。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 本文と資料部分の色分けがなされ、視覚的な配慮が見られる。
- 6 領土についての背景を取り上げ、領土画定の経緯について理解し、解決すべき課題をとらえている。

【教育出版】

- 1 導入で生徒が学習の見通しをもち、興味・関心を引き出す工夫をしている。
- 2 巻末の「歴史学習の終わりに」でSDGsを踏まえながら学習できる。
- 3 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 4 本文と資料部分の色分けがなされ、視覚的な配慮が見られる。
- 5 小学校での既習のものや国宝、重要文化財の資料に気付かせる工夫がある。
- 6 領土についての歴史的経緯が記述されているほか、竹島や尖閣諸島の領有をめぐる記載もされている。

【帝国書院】

- 1 地域調査に力点を置き、地理的な見方・考え方の育成を図る工夫がされている。
- 2 SDGsと歴史の関連を意識できるコラムがある。
- 3 各章のまとめは、地理的分野との関連付け、現在とのつながりを意識している。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 本文、資料、法律等の文章など、色分けがなされており視覚的な配慮が見られる。
- 6 領土について、経緯を記述している。経緯の詳細は、特設にまとめて通覧できるようにしている。

【山川出版】

- 1 用語量が豊富で、知識の習得を図れるような工夫がされている。
- 2 SDGsについて、「ジェンダー平等」や「平和と公正」などの内容を読み取れる。
- 3 各章のまとめは、課題を明示し、教科書に書き込む工夫がある。
- 4 見開きに網羅された画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切であるが、文量が多い。
- 5 文字の大きさが他と比べるとやや小さい。
- 6 領土について、現在の日本の領土が画定する過程を解説する記述がある。

【日本文教出版】

- 1 学習課題に対応した諸資料で「節の問い」を解決させる工夫がされている。
- 2 人権についてのコラムがあり、それらについて考えさせる工夫がされている。
- 3 資料の読み取りを通して、内容のまとまりで学習をすすめられるように工夫している。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 日本の様々な地域の事例が多くあり、地理的分野との関連が示されている。
- 6 日本の領土について、日本固有の領土であることを明記している。

教科・種目名	社会：歴史的分野
--------	----------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【自由社】

- 1 見開きごとに学習課題が示されている。
- 2 諸外国との交流や国際環境等についても取り上げている。
- 3 日本の歴史の舞台を、諸資料を基に探る構成になっている。
- 4 各節の学習課題の文字サイズがやや小さく、キャラクターの画像は大きい。
- 5 節の附番が章ごとではなく、すべての通し番号となっている。
- 6 領土について、本文に加え様々な資料で解説をしている。

【育鵬社】

- 1 各章及び各単元の導入には、問題提起となる発問が示されている。
- 2 SDGsや現代社会での国際関係などの現代的な諸課題について記述がある。
- 3 各単元の導入では、単元を貫く問いを立てたり、学習を見通したりすることができるようにしている。
- 4 見開きに網羅された本文、画像、グラフ等の資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 「歴史ズームイン」は題材が興味をひき付けるものになっている。
- 6 領土について、近代以降の諸課題についてコラムを設けて解説している。

【学び舎】

- 1 生徒の関心を引き出す図版や記述で構成し、生徒が自ら感じ考える主体的な学びができるようになっている。
- 2 SDGsについて、「ジェンダー平等」や「平和と公正」などの内容を読み取れる。
- 3 本文に太字がないという特徴があり、文量はやや多い。
- 4 資料写真が本文にせり出している等、他には見られないスタイルである。
- 5 史料の取り扱いでは、実際に残っている文書をそのまま載せているものが多い。
- 6 領土について、外交・領土の画定などを基に、国際的な関係を理解できるようにしている。

【令和書籍】

- 1 様々な歴史的事象が詳細に記されている。
- 2 神話の世界で本文が始まるという特色がある。
- 3 歴史的事実の確実な定着を図る工夫がされている。
- 4 本文は縦書きで文量は多く、資料は大きく示されている。
- 5 教科書は全編白黒で表記されている。
- 6 領土について、「不法占拠を継続し、未解決のまま」な地域があるなどと明確に記している。

教科・種目名	社会：公民的分野
--------	----------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 問いを軸にして単元を構造化し、課題解決的な学習を進めやすくしている。
- 2 「基本的人権の尊重」の部分では平等権や新しい人権を取り上げ、SDGsにも触れているページがある。
- 3 各章の学習を構造化し、学習の流れをとらえやすくしている。
- 4 見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 小学校での既習事項に関して、確認させる工夫がある。
- 6 領土について、経緯を説明することで、果たすべき役割について考察させる工夫がある。

【教育出版】

- 1 日常生活や経験と関連する話題・内容が多く取り上げられ、身近な生活と関わらせて学習内容が想起できるように工夫されている。
- 2 SDGsに触れているページがあり、持続可能な社会について考察させる工夫がある。
- 3 社会の変化や課題が反映された事象が積極的に取り上げられている。
- 4 見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 本文と資料部分の色分けがなされ、視覚的な配慮が見られる。
- 6 領土について、現状に至る経緯、我が国の立場などが本文や特設ページで掲載されている。

【帝国書院】

- 1 生徒の興味・関心を引き出し、効率よく資料の活用ができるように工夫されている。
- 2 SDGsに触れているページがあり、持続可能な社会について考察させる工夫がある。
- 3 問いが構造化され、単元のまとまりのなかで「主体的・対話的で深い学び」が実現できる構成になっている。
- 4 見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 ページ下に小学校や他分野、他教科との関連が示されている。
- 6 領土についての解説を重点的に行っている。領土については、日本政府の立場や解決に向けた取り組みを説明している。

【日本文教出版】

- 1 学習内容と生徒の身近な生活を結び付けた漫画を採用しており、生徒が各章の学習に取り組みやすくなるように工夫している。
- 2 SDGsに触れているページがあり、持続可能な社会について考察させる工夫がある。
- 3 現代社会の見方・考え方について、各編の冒頭の本文ページで説明し、その後の学習で活用できるように工夫している。
- 4 見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 ページ下に小学校での既習事項や各分野との関連が示されている。
- 6 領土について、北方領土、竹島、尖閣諸島が日本固有の領土であることを明記し、解説している。

【自由社】

- 1 各章で現代社会の見方・考え方を働かせる工夫がされている。
- 2 SDGsに触れているページがあり、持続可能な社会について考察させる工夫がある。
- 3 現代社会の諸課題に迫る学習課題を多く設定している。
- 4 見開きのレイアウトで、図やグラフはあるが、空白が多くみられる。
- 5 節の附番が章ごとではなく、すべての通し番号となっている。
- 6 領土について、本文に加え様々な資料で解説をしている。

【育鵬社】

- 1 生徒の生活経験と結び付きの強い身近な事例が取り上げられ、興味・関心が高まるように工夫している。
- 2 巻頭や第5章にSDGsに触れているページがあり、持続可能な社会について考察させる工夫がある。
- 3 各章の学びを生かし、現代社会の諸課題について考察を深める工夫がされている。
- 4 見開きに網羅された本文、資料の大きさ、レイアウトは適切である。
- 5 それぞれの節の最後に、学習内容を確認したり、探究したりする問いが設定されている。
- 6 領土について、日本政府の見解を紹介し、明確に記述している。

教科・種目名	社会：地図
--------	-------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 地理的分野の学習との連携を図るとともに、歴史的分野、公民的分野の学習とも連携した資料も掲載しているので、中学校社会科の各分野の学習に活用でき、社会的事象を多面的・多角的に考察できるようにしている。
- 2 図を基に調べたり考えたりする問いを提示し、生徒の主体性を促している。
- 3 SDGsなどの現代的な諸課題に関連する資料を掲載し、様々な諸課題についての理解を促している。
- 4 A4判に大判化することで、1ページあたりの情報を充実させている。
- 5 社会科の学習をする際に必要な、統計情報を豊富に掲載している。
- 6 紙面の二次元コードからアクセスできるデジタルコンテンツ「My Globe」は、一般図、衛星写真、地理院地図、夜景を、3D地球儀だけでなく平面地図としても見るができるよう工夫されている。

【帝国書院】

- 1 世界の地図、資料図から、世界に関する地理的認識が深められる。また、様々な地域の事象を示している。日本の地図、資料図から、国土理解が深まり、地域的特色が動的にとらえられる。
- 2 生徒自らが世界の諸課題について考え、よりよい社会のあり方について検討したり、他の生徒と話し合ったり、協働して取り組めるような課題や作業を提示している。
- 3 SDGsの視点で考察できるページや、地図・資料図のタイトル横に「SDGsアイコン」を設置している。
- 4 A4判の紙面により、地域間の結び付きがよりとらえやすくなっている。
- 5 巻末の世界の統計資料は、州別、項目別に色分けがなされ、数値的に各国の特色や差異をとらえやすいように配慮されている。
- 6 二次元コード（計56か所、全971コンテンツ）が設置されている。NHK for School（動画）、世界・州別 衛星画像、日本の基礎主題図など、生徒が主体的に学習し、資料活用能力を高められるコンテンツが多数収録されている。

教科・種目名	数学
--------	----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 各章の初めは、身の回りの題材や生活場面の疑問を数学的に解釈して問題を解く構成になっていて、興味を引く導入である。
- 2 各章にある「深い学び」のページは、学習方法の過程が示されており、協働的に学べる。また、大切にしたい数学的な見方・考え方も示されている。
- 3 巻末にある数学の自由研究は、より一層数学に興味をもたせる内容となっている。
- 4 デジタルコンテンツは、生徒一人一人が学習者用デジタル教科書を使用する際に豊富でよい。また、個別最適な学びに適している。

【大日本図書】

- 1 「考えよう」という問題の後に学習の「めあて」が示され、各章、各節とも必要感のある導入となっている。
- 2 既習を基に考える「活動」が各ページにあり、意見を出し合い問題を解決する協働的な学びに最適であり、数学的な見方・考え方を働かせることができる。
- 3 巻末には分野ごとの総合問題が掲載されていて、発展的な内容の学習ができる。
- 4 シミュレーションや説明の動画等のデジタルコンテンツがある。

【学校図書】

- 1 各章や節の初めに、生活や数学の学習の中から疑問を発見するページがあり、主体的に疑問をもち学びに向かうことができる。
- 2 各章末の「深めよう」は、既習事項を基に、数学的な見方・考え方を働かせることができる。
- 3 巻末の「さらなる数学へ」は、社会の課題や日常生活との関連付けがあり数学の有用性を認識することができる。
- 4 アニメーションやシミュレーション等のデジタルコンテンツがある。

【教育出版】

- 1 各章の初めに、その学習に関わる既習事項を復習できるページがあり、つまづきを未然に防ぐことができる。
- 2 巻頭に「大切にしたい数学的な見方・考え方」のページがあり、前の学年で学習した内容を踏まえて数学的な見方・考え方を振り返り、深めることができる。
- 3 巻末にある「実力アップ問題」は発展的な内容で、個別最適な学びにつながる。
- 4 デジタルコンテンツは、統計ツールやアニメーション等の動的ツールが多数ある。

また、図形を操作することもでき、理解しやすい。

【啓林館】

- 1 各章、各節の初めに、生活や数学の学習の中から問題を取り上げていて、言語活動を通して主体的に学習に取り組むことができる。
- 2 問題発見や問題解決の考え方を標識で示し、数学的な見方・考え方を体得できる構成となっている。
- 3 巻末の「学びをいかそう」は、数学の有用性を知り新たな学びに向かう内容となっている。
- 4 教科書のページ数を削減し、デジタルコンテンツに補充問題等を入れている。

【数研出版】

- 1 各章の初めの「ふりかえり」は、基本事項とチェック問題で既習事項を確認しやすい。
- 2 対話を通して学習内容の理解を深めていく構成となっていて、数学的な見方・考え方を働かせ、思考力・表現力を育成することができる。
- 3 章末の活用問題は、身近な問題を数学的に解決する内容となっている。
- 4 デジタルコンテンツは、自由に操作しながら決まりを見いだしたり、結論を確かめたりすることができる。また、協働的な学びを行う際のツールとして使いやすく、内容も豊富である。

【日本文教出版】

- 1 導入から小節への流れが明確で、対話を通して学び合う問題解決の過程を示す構成となっている。
- 2 学習場面の横の欄に大切な見方・考え方が示され、数学的な見方・考え方を働かせながら思考力を身に付けることができる内容となっている。
- 3 巻末の「社会と数学をつなぐコラム」は数学の有用性が分かる内容となっている。
- 4 デジタルコンテンツは、搭載されたペンツールでの書き込みが可能で、協働的な学びとして活用できる。

教科・種目名	理 科
--------	-----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

1. 全体的に図や写真、デジタルコンテンツが豊富で、色も鮮やかで見やすく、文字と図・写真の量的なバランスが良い。
2. 単元の始まりが「問題発見」からスタートしており、探究的な学びを促す構成となっている。また、学習内容ごとに「？に対する自分の考えをまとめよう」というコーナーを設け、生徒が自ら学んだ知識をまとめることで定着を図る構成でもある。知識をまとめる際には使用するキーワードを提示するなど、発達段階への配慮があり取り組みやすい工夫がなされている。「スタート動画」や「ワークシート」等の二次元コードを読み取ることで、生徒が興味深く学習に参加でき、自主学習にも活用できる。
3. 実験・観察活動が豊富であり、操作方法も二次元コードから動画で確認できるため生徒にとって分かりやすい。また、「じっくり探究」等の活動もあり、質・量ともに充実している。
4. 「お仕事図鑑」「歴史にアクセス」「私たちのSDGs」など日常生活や社会とのつながりがある読み物が充実している。科学史は漫画で示され、親しみやすい。
5. 章末に、用語整理、確かめ問題、活用問題が段階的にまとまっており、復習がしやすい。量も豊富である。

【大日本図書】

1. 教科書のサイズが他社と比較して小さいため持ち運びやすく、机上でかさばらない。その分写真や図がやや小さい。
2. 「問い」に対する「実験→結果→まとめ」と表記に統一性がありわかりやすい。また、「じっくり探究」「探究活動」などのコーナーが設けられており、探究活動を促す内容が多い。「チャレンジ」「問題をみつけてみよう」など、協働的な学びを誘発するようなコンテンツが豊富に組み込まれている。
3. 「実験」「実習」「観察」「やってみよう」など、実験・観察の内容が豊富であり、生徒の体験が重視されている。
4. 「くらしの中の理科」、「Science Press」、「科学のあしあと」など、生徒が興味関心を示すような読み物が多い。また、科学史や身近なものへの活用例が写真とともに十分示されている。
5. 「用語整理」「単元末問題」「読解力問題」と段階的に復習することができる。

【学校図書】

1. 全体的に丁寧に文章化されているため、生徒が知識をまとめる際に理解しやすい。写真や図は少なめで文字が多いため、合理的配慮が必要な生徒にとっては難しさがある。
2. 単元のはじめに「学びのあしあと」「ふり返ろう・つなげよう」「Can-Do List」などがあり、既習事項や全体を見通した学習目標が明確に示されており、個別進度学習や探究学習の目標を確認するのに分かりやすい。
3. 実験・観察はすべて「探究」の名目で表示されている。実験操作等の説明が写真付きで掲載されているので分かりやすい。しかし、他社と比較し実験・観察数が少ない。
4. 章の初めのページに関連しているSDGsの番号が書かれているため、生徒が意識しやすい。
5. 章末に「学習のまとめ」として用語の確認、基本問題がある。

【教育出版】

1. 表紙のデザインが、学習内容を想起させるのに適している。また、重要語句が赤文字で示されており、赤シートで隠せる工夫がなされているため、生徒にとって復習に使いやすい。
2. 単元のはじめに「学んでいくこと」、各章に「これまでの学習」「学習前の私」「学習後の私」があり、既習事項や学習前後の変化を考えさせる構成になっている。すべての内容が「課題→結論」の流れになっている。「結論」が統一されたデザインで分かりやすく、丁寧に文章化もされており、生徒がまとめる作業をする際に使いやすい。実験活動は標準より少ない。
3. 「チャレンジ」と題して細かな課題が多く設定されており、たくさんの実習を行うことができる。
4. 身近な利用例等が写真を用いて十分に示されている。
5. 章末に「要点と重要用語の整理」「基本問題」「活用問題」があり、また章末問題には参照すべきページも記載されており、段階的に復習できる。

【啓林館】

1. 全学年で「生物」→「地学」→「化学」→「物理」の順に構成されている。
2. 単元のはじめに「学びの見通し」「学ぶ前にトライ!」「つながる学び」があり、既習事項、学習内容の確認ができる。本文は「課題の把握」⇒「課題の追求」⇒「課題の解決」の構成となっている。「探Q実験」は、実験方法も自分たちで考える形となっており、主体的かつ探究的な構成となっている。二次元コードから様々なデジタルコンテンツが利用できる。特に「はてなスイッチ」では、章を貫く問いが示されているため、生徒が興味深く学習に参加できる。
3. 実験・観察数は豊富である。また、実験活動の中にICTを活用する工夫がある。
4. 身近なものへの活用例、ものづくりの例、写真やコラム、問いのレパートリーが豊富で多くの物理現象に言及できる。コーナーの名前が多岐にわたる。
5. 章末問題の数は豊富であるが、内容は段階的でない。

教科・種目名	音楽 一般
--------	-------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【教育出版】

- 1 学習マップでは、領域・分野ごとにまとめられており、視覚的に理解しやすいので、見通しをもって学習に取り組むことができ、それぞれの学習領域を関連させて学ぶことができる。
- 2 声部の役割についての解説がカラーで示されており、生徒が視覚的にも理解しやすい。
- 3 教材ごとにねらいが記載されており、それに合わせて「Active!」のページが作られており、ねらいにあった学習を進めやすい。
- 4 まなびリンク→ワンポイントアドバイス→指導等の補助活動と、授業の展開がしやすいように工夫されている。
- 5 「音楽を形づくっている要素」では、図を使った説明と共に、楽曲を通して理解を深める構成になっている。
- 6 楽典のページが折込式であり、全学年にわたり同じ内容で学習すべきことが全て書かれており、学習しやすい。

【教育芸術社】

- 1 思考力・判断力・表現力、知識、技能の3つに分けてねらいが明記されているとともに、各教材に含まれる音楽を形作っている要素が記載されている。
- 2 題材ごとの考えたいポイントが教材名の横に例示してあることで、音楽的な見方・考え方を働かせて学習に取り組みやすくなっており、生徒主体の問題解決学習が展開できる構成になっている。
- 3 学びのコンパス「自分たちの表現を工夫しよう」が複数回掲載され、継続した学習活動により、生徒への定着を図っている。
- 4 ポピュラー音楽のジャンルについての記載が系統立ててされており、中学生が理解しやすい内容になっている。
- 5 小学校6年生とのつながりのある鑑賞教材が1学年に配置されているとともに、相互に関連付けて学習を進められる配列になっている。
- 6 各学年の巻頭ページのアーティストの選出が、今を捉えており、内容も中学生に関心を持たせる興味深い文章である。

教科・種目名	音楽 器楽
--------	-------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【教育出版】

- 1 ギターの「深めてみよう」には、チューニングを変えて、右手の奏法の変化だけで曲想に応じた工夫ができるような教材が配置されているため、曲想に応じた表現の工夫を考える題材として適切な教材である。
- 2 和太鼓の演奏法の資料が写真付きで多く掲載されており、生徒が理解しやすい内容となっている。
- 3 箏の教材には、押し手の具体的な写真が大きく掲載されている。様々な演奏法の写真は別のページに記載されている。
- 4 三味線の教材には、基本的な演奏法として3種類の演奏法が紹介されており、演奏法の違いによる音色の変化や表現の工夫に迫ることができる。
- 5 「表現の仕方を調べてみよう」では、管楽器弦楽器それぞれで和洋の違いを比較することができる。

【教育芸術社】

- 1 ギターの教材には、他の曲よりも編成の大きな、3つのパートに分かれて演奏する楽曲「大きな古時計」が掲載されているため、声部の役割に応じた表現の工夫を考える題材として適切な教材である。
- 2 リコーダーの演奏法について、アーティキュレーションについての説明が具体的で、生徒が理解しやすい。
- 3 箏のページには、さまざまな演奏法の具体的な写真が大きく掲載されている。
- 4 三味線の教材には、基本的な演奏法として1種類の演奏法が紹介されているため、基礎的な演奏技術の向上に活用できる。
- 5 各楽器の特徴を知るための鑑賞曲が掲載されているため、生徒が楽器の特徴をつかんで表現の工夫を考えることができる。

教科・種目名	美術
--------	----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【開隆堂出版】

- 1 表紙の印刷がエンボス加工されていて、触覚的に驚きがある。
- 2 3観点の目標、めあてが言葉で表現されていて、学習内容が分かりやすい。
- 3 現代の新しい作品や生徒にとって身近な作家や作品を積極的に取り入れているため、興味・関心を高める構成になっている。
- 4 単元ごとにデジタルコンテンツが付いており、学習内容の説明や生徒作品による参考作品、ワークシートが示されている。生徒が教科書を活用して振り返ったり、授業の内容を補足したりすることができる。
- 5 各単元において導入に関連したデジタルコンテンツがあり、スムーズに制作には入れるように考えられている。

【光村図書】

- 1 ページで紙質を変えているため、触覚的に分かりやすい。
- 2 鑑賞→表現→鑑賞のサイクルを意識した構成となっている。
- 3 ゲルニカの大きさを視覚的に理解できるページがある。
- 4 「最後の晚餐」の360°映像や色光、色科の「三原色」を自分で動かして体験できるデジタルコンテンツがあり、生徒が理解しやすい。
- 5 作者へのインタビューが書いてあるページが豊富にあり、作者の意図や作品への思いを理解することができる。

【日本文教出版】

- 1 単元のはじめや導入に鑑賞のデジタルコンテンツを活用することができる。
- 2 デジタルコンテンツが豊富であり、一覧できるサイトがあるため、生徒が主体的に活用することができる。
- 3 掲載している動画が2～3分程度にまとめられているため、生徒が短時間で学習内容を理解できる。特に、原始時代のラスコー洞窟の映像が分かりやすい。
- 4 教科書を3分冊にすることで、教員が学年や発達段階に応じた題材や目標を設定することができる。
- 5 写真が大きく、見やすいため、生徒が視覚的に理解できる。

教科・種目名	保健体育
--------	------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 各章・各項にデジタルコンテンツがあり学習を深め、広げる内容となっている。動画が分かりやすい。学習のまとめにある章末問題（確認の問題）は紙に書くより、取り組みやすく、何度もやり直してよい。実生活と結び付けられるよう、構成されている。
- 2 各章初めに関連する職業紹介があり、キャリア教育につながる。
- 3 世相を反映した内容を取り扱っており、生徒の発達段階にも適している。
- 4 資料の図や写真が分かりやすく見やすい。豊富で多様な内容となっており、分量なども適切である。
- 5 「活用する」は記述だけでなく、伝え合う内容もあり、主体的・対話的で深い学びができるようになっている。

【大日本図書】

- 1 動画が充実しており、章末のまとめ問題は知識の整理、定着につながるようになっている。また、CBTテストは個別最適な学びを達成しやすい。
- 2 「やってみよう・話し合ってみよう」のコーナーは、調べる・話し合い・記述等、各章の内容に応じて問題の解決方法が工夫されており、主体的・対話的で深い学びを実現しやすくなっている。
- 3 各章の「トピックス」では、補足的な内容や発展的な内容に触れ、学習を深め広げることにつながっている。また、生徒の興味・関心をひく内容となっている。
- 4 構成が見開きで左ページに本文、右ページに資料で統一されており、視覚的に捉えやすく分かりやすい。また、資料やデータ、挿絵が豊富で見やすい。
- 5 実技編に関する章末資料があり、実技と関連させやすいように構成されている。

【大修館】

- 1 『学習のまとめ』と『クイズ』のデジタルコンテンツにより、内容がわかりやすく整理されており、また、まとめの用紙が出てくるため、授業時に使いやすい。
- 2 コラムや資料が充実しており、自画撮りや承認欲求とSNSなど、現在の課題をわかりやすく取り上げているので、なじみやすい。
- 3 字が大きく、資料が青線で囲まれており、本文が見やすい。紙の色は黄色みがかっていて、目に優しい印象を受ける。
- 4 簡易的なイラストや多くの写真があり、読むことが苦手な生徒でも内容を理解しやすい。
- 5 章のまとめでは、『知識・技能』、『思考・判断・表現』、『主体的に学習に取り組む態度』の3観点ごとに振り返りができる内容となっている。

【学研】

- 1 エネルギーの計算や一週間の生活チェックなど授業進行にうれしいコンテンツがある。
- 2 「ウォームアップ」と「エクササイズ」があり、課題の発見・解決に繋げやすい。また、「学びを生かす」では、主体的に学習に取り組む態度を育成するのに最適である。
- 3 各単元の初めに、学びのための考えを表現する欄があり、生徒の興味・関心を高めている。
- 4 UDフォントを採用しており、どの生徒にも対応できる。
- 5 全体的にイラストの配色が控えめで、刺激が少なく、集中がしやすい。

教科・種目名	技術・家庭 (技術分野)
--------	-----------------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 ガイダンスが読みやすくSDGsも含まれており、安全面に関しても見やすい。
- 2 コラム「スゴイ技術」には、仕事人の話が30ほど入っており興味を引きやすい。
- 3 フォントを使い分け見やすく、図も分かりやすい。
- 4 4領域がバランスよく構成されている。協働学習による問題解決の授業をつくりやすく、生徒一人でも流れに沿って課題解決を図ることもできる。全ての領域で課題解決のプロセスがPDCAサイクルで記述してある。
- 5 技術の「最適化」に関し4ページの記述があり、情報モラルの解説もわかりやすい。二次元コードが非常に多くのページに記載され、タブレット学習向きで使いやすい。

【教育図書】

- 1 ガイダンスは分かりやすく、SDGSに関する記述もある。
- 2 コラムの量は標準的である。
- 3 文字・写真のバランス良く、イラストも分かりやすいが、内容は簡素である。
- 4 3観点に合った単元構成である。別冊「スキルアシスト」として実習例が細かく載っている。生徒の主体性に基づき基礎内容に触れた後に、問題解決を促す流れである。
- 5 技術の「最適化」の記載は簡素である。二次元コードによる動画解説がある内容は限定的である。

【開隆堂出版】

- 1 ガイダンスは分かりやすく、安全面やSDGs、最適化などの記述もある。
- 2 コラムは「豆知識」として各ページに記載があり、「参考」としても豊富である。
- 3 フォントが効果的に使われ挿絵と文章も分かり易いが、図などの解説文字が小さい。
- 4 単元に職業人の話が必ず入っている。生徒一人でも学習を進めることで課題解決にまで至ることができる構成である。
- 5 技術の「最適化」は各分野のしくみを説明する際に出てくるが説明が簡素である。二次元コードは多くのページに記載され、タブレット学習向きである。

教科・種目名	技術・家庭 (家庭分野)
--------	-----------------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- 1 写真や図説は、実物大や具体的な資料が適切に配置されており、生徒にとって分かりやすく示されている。
- 2 実習題材は、基礎的な内容から発展的な内容まで数多く示されており、家庭学習にも活用できる。
- 3 生徒に視点をもたせた上で、自ら考え気付きを得られるような工夫がある。
- 4 デジタルコンテンツが豊富で、示されている二次元コードは学習内容とリンクしている。操作も直感的に行えて簡単に視覚的に示されるので、生徒が活用しやすい。

【教育図書】

- 1 写真や図説は適切である。吹き出しや、イラストが多く、生徒の関心を引く。
- 2 実習題材は、基本的な題材が示されており、内容が適切である。
- 3 全般的に、詳細に記載されており、情報量が多い。そのため、生徒自ら思考する段階がなくとも学習ポイントが理解できる。
- 4 デジタルコンテンツの数は多く、オリジナルワークだけでなくウェブサイトへのリンクやワークシートも含まれている。

【開隆堂出版】

- 1 写真や図説は、実物大や具体的な資料が適切に配置されており、生徒にとって分かりやすく示されている。
- 2 実習題材は、基礎的な内容が丁寧に示されており、生徒にとって分かりやすい。
- 3 「参考」や「先輩からのエール」等が多く示されており、多角的に考える一助となっている。
- 4 デジタルコンテンツが豊富で、示されている二次元コードは学習内容とリンクしている。

教科・種目名	外国語 (英語)
--------	-------------

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】NEW HORIZON

- 1 全Unitを通して、Unitの始めにGOALが明示されており見通しをもって学習でき、RoundやActivityを通して、題材について考えを深めながらGOALに向かう構成となっている。
- 2 “Real Life English”では、自己発信や意見交流を学ぶことができ、“Learning (subject)”では、英語を通じて教科横断的な学習ができる。
- 3 学期末の活動である“Stage Activity”では、目的・場面・状況が動画で示されており、ゴールを意識させやすい。
- 4 デジタルコンテンツが充実しており、デジタル教材の“クイズ”は、習熟度に応じて扱い方を決めることができ、個別最適な学びに対応している。
- 5 デジタル教材の“Digital Map”は、世界各国に関する知識や関心を高め、Unitの学習や発表などに活用できる。
- 6 SDGsに関連する題材が多く、「地球を愛し、共に生きる社会を築く人」の育成に向けた教育を実現できる。

【開隆堂出版】Sunshine

- 1 各単元が現実になりそうな場面設定で構成されており、自分事として目的をもって学習に取り組ませやすい。
- 2 “Small Talk”がページの左下に多くあり、帯活動として対話に取り組みやすい。
- 3 各PROGRAMの最初に“Scenes”として新出文法事項が分かりやすくまとまっているが、情報量が多い。また、使われている語彙や表現の中にはやや難しいものも多い。
- 4 デジタルコンテンツは、各PROGRAMのScenesやPart（本文）の内容がシンプルにまとまっている。
- 5 各PROGRAMの扉ページにSDGsの記号が掲載されており、環境問題等にも意識を向けさせながら指導を展開できる。
- 6 巻末の“Can Do リスト”がPROGRAMごと、技能ごとになっており、より主体的な振り返りをさせやすい。

【三省堂】New Crown

- 1 各Lessonにて、扱っている題材に多様性があり、様々なジャンルの幅広い題材から生徒の興味・関心を高めることができる。
- 2 各LessonのScene 1 には“Listen” があり、まずは英語を「きく」ことからLessonの内容に入るができる。
- 3 各Lessonの導入の “Small Talk” や “Exercise” など、ほぼすべてのページに表現活動が含まれている。さらに、“Small Talk Plus” や “Tips for Small Talk” を用いてより実践的で継続的な対話活動の指導ができる。
- 4 デジタル教材の資料動画が良・質ともに豊富で個別最適な学びに対応できる。
- 5 デジタル教材にAIが自分の発音を採点してくれる “発音チェック” の機能があり、自立学習につながる（ただし動作は不安定）。
- 6 英語の文章構成やリスニングのコツなどが紹介されている “For Self-Study” や “Audio Script” などのページがあり、自学の仕方が多く紹介されている。

【教育出版】One World

- 1 各Lesson多様な題材を扱っている。全てのLessonで、Part1.2は「Think&Try!」、Part3は「Read&Try!」で構成されており、本文を利用したやり取りの練習ができる。
- 2 新出文法事項は3年Lesson5まで（年間指導計画で10月後半）に扱い終える構成になっており、学習者の習熟度具合によっては進みが早い。
- 3 教科書開いてすぐのページに「この1年でチャレンジしたいこと」という目標を立ててから学習をスタートすることができ、自ら考えて学習に臨む態度を育成することができる。
- 4 文法をまとめているページの二次元コードから、ネイティブスピーカーが日本語で話す文法解説のページで言語使用場面をふまえて確認することができる。
- 5 学習者用デジタル教科書では、自分の声を録音して再生する機能があり、ネイティブの音声と比較しながら自己調整することができる。
- 6 学びを補強するコンテンツとして、読み物教材があり、高校入試の長文読解に十分耐えうる分量（約600語）となっている。教科書全体を通して、デジタル教材に乏しく、文字数の多さに圧倒されるような印象を受ける。

【光村図書】 Here we go

- 1 3年間を通じて中学生の生活に寄り添った親しみやすいストーリーは、生徒が主体的に学ぼうとする意欲をかきたてる構成となっている。
- 2 各Unitの構成は、扉ページからGoalまで効果的に繋がっており、目的・場面・状況を踏まえた実践的コミュニケーションの指導が可能である。
- 3 “Daily Life”には、電話対応やレストランでの注文など実際の場面をイメージしやすい題材や視覚資料が使われている。英語の学び方ガイド等、巻末付録も充実している。
- 4 全学年巻頭p. 5に、充実したデジタルコンテンツを活用した具体的な学習方法の紹介動画があり、個別最適な学びや協働的な学びを可能にしている。
- 5 “その場で”スピーキング“Let’s Talk”では、「話すこと」の指導内容の『やりとり』と『発表』両方のパターンのモデル動画を観ることができる。
- 6 “Story Retelling”では、Unitの最後にキーワードを用いながら自分の言葉でストーリーを振り返らせることができる。

【啓林館】 Blue sky

- 1 各パート左側のページ上部にあるEnjoy Chattingでは、本文の内容に即したスモールトークが展開できる構成になっている。
- 2 Read/Listen & ThinkやThink & Speak / Write といったページが豊富に用意され、スモールステップを重ねて自分の考えや気持ちを整理して表現できるようになっている。
- 3 文法解説動画は、教科書の本文を使って各文法の説明をする工夫がなされている。また、本文中でその文法が使われている部分を「○行目」というように動画内でふれることで、一人でも学習しやすくなっている。
- 4 英語の学び方を紹介したページでは、生徒自身で英語学習を進めるために、語彙、音声、表現の観点から学習に役立つコツが紹介されている。
- 5 1年生導入時期の教材がやや物足りなく、小学校との接続を意識したインプットとアウトプットの活動があまりできない。一方、中高連携を意識し、英語の学び方コーナーでは、中学卒業後も英語学習を効率よく進めることができるヒントが掲載されている。
- 6 文字の色がやや薄くてやや見にくさがある。また、イラストが中学生にとっては意欲を高めにくい。

教科・種目名	道徳
--------	----

教科用図書調査研究委員会

ま と め

【東京書籍】

- ・NHK for School の動画を使える。文章を読むことが苦手な生徒も意欲的に授業に参加することができる。
- ・道徳の授業で長く扱われてきた定番教材が豊富である。生徒が自我関与しながら人間としての生き方を深く考えることができる。
- ・一年でアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）、二年でアンガーマネジメント、三年でコグトレ（認知機能トレーニング）と言ったソーシャルスキルを養う教材（コラム）を取り扱っている。
- ・各教材末の「考えよう」「見つめよう」の発問により、自分自身のより良い生き方を考えやすい。
- ・持ち運びの負担はあるが、教科書のサイズが大きく生徒にとって見やすい。

【教育出版】

- ・合理的配慮や性の多様性など道徳性に基づいた人権感覚を養う教材（コラム）を取り扱っている。
- ・学習者用端末から心情メーターを操作することで生徒の学びをサポートすることができる。
- ・様々な考えを出し合う問題解決の手法や、生徒がその立場を演じる役割・演技など多様な学び方ができる。
- ・導入に発問があったり、教材末の発問が3つあったり、生徒が書き込む部分があったりして丁寧だが、教員の裁量による柔軟な授業展開がしにくいことがある。
- ・教員の説明を要する語句が含まれており、読みごたえのある文章が多い。

【光村図書】

- ・一つのテーマを連続して考える教材の配置で、学びを深めることができる。
- ・人権に対する意識を深めるための「ユニットのとびら」には「世界人権宣言」「子どもの権利条約」等が明記されており、人権を意識できるようなページがある。
- ・朗読音声は生徒が知っていると思われる有名な声優であり、学習意欲の向上につ

ながる。

- ・小学校の道徳で学んだ教材を中学校で学びなおすページがあり、自分の考えの成長を自覚することができる。
- ・教材末の発問が登場人物の視点から表現されているので、生徒は自分自身のこととして捉えていくためには工夫が必要になる。

【日本文教出版】

- ・他自治体のいじめに関するアンケート調査をもとに、いじめが起きやすい時期に複数回いじめに関する題材が配置されており、本区の状況に合っている。
- ・「道徳ノート」が付属しているため、生徒が道徳で学んだことを振り返りやすい。教員独自でワークシートを作らないため、教員の働き方改革にもつながる。
- ・各教材末の「考えてみよう」「自分に+1（プラスワン）」の発問により、自分自身のより良い生き方を考えやすい。
- ・人権についての学びのページがあり、世界人権宣言から子どもの権利についてわかりやすく明記されている。
- ・持ち運びの負担はあるが、教科書のサイズが大きく生徒にとって見やすい。

【Gakken】

- ・最重点テーマを「いのちの教育」「いじめ防止」として取り扱っている。
- ・一つのテーマを連続して考える教材の配置であるため、同時期に何度も同じテーマを取り扱うことになり、生徒の学びを深めることができるようになっている。
- ・生徒たちの興味を惹く漫画を教材にしており、生徒たちにとって身近で考えやすい。
- ・LGBTQをどの学年でも扱っており、生徒は多様性を意識して考えることができるようになっている。
- ・持ち運びの負担はあるが、教科書のサイズが大きく生徒にとって見やすい。

【あかつき】

- ・道徳の授業で長く扱われてきた定番教材が豊富である。生徒が自我関与しながら人間としての生き方を深く考えることができる。
- ・CD-ROM であらすじを投影しながら確認でき、考える時間を多く与えられる。

- ・ユニバーサルデザインのフォントを本文まで使うことで支援級（自閉症・情緒障害学級）の生徒も読みやすい。
- ・一つのテーマを連続して考える教材の配置であるため、同時期に何度も同じテーマを取り扱うことになり、生徒の学びを深めることができる。
- ・教科書のサイズが適切で、生徒が机上で扱いやすく、軽量で持ち運びやすい。

【日本教科書】

- ・ダイバーシティ、LGBTQ、生成 AI、ファクトチェックの重要性、主権者教育など、現代的な課題を多く取り扱っている。
- ・ウェルビーイングカードを活用することで考えの手掛かりになったり、議論しやすくなったりする。
- ・教材の配置は、内容項目順であり学校ごとに年間の配列を考える必要がある。
- ・教科書のサイズが大きく、生徒が机上で扱いづらく軽量化されている。
- ・定番教材が少なく、教員はこれまでの授業計画を使用することはできないが、新しい視点で授業を行うことができる。